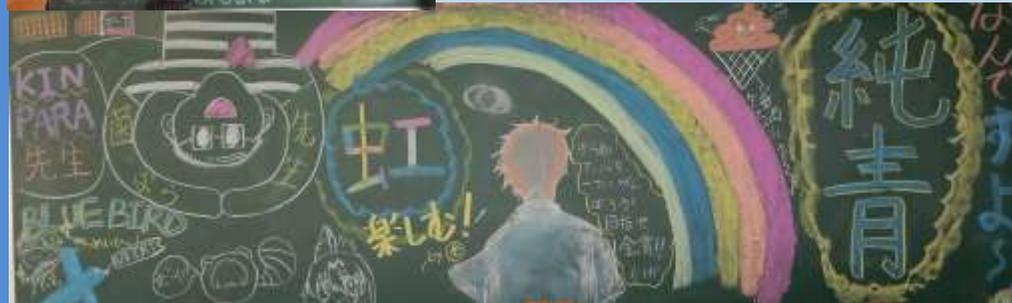




「見つめている」

ガーベラは発見者の名から命名されたキク科の多年草。鮮やかな花が世界で愛され育てられている。野生で四十種類の花があり、ピンクや白、黄色やみどり、オレンジなど鮮やかな色。その品種は二千種類にもその鮮やかな色で咲き乱れた大会旗。夏休みを返上し生徒会執行部が描きあげた。ピンクのガーベラの花言葉は思いやり、オレンジは我慢強さ、白は希望、青は究極美。その色により花言葉は多様。生徒の手で創り上げる学校祭。そこに必要なものがガーベラの花言葉に見られる。

「希望」  
「前進」  
「前向き」  
「前進」  
陽に向かうガーベラのように学校祭に見せるみんなの姿のように。ただ前を見つめている。



学校祭 文化祭 9月14日(木)